地域に学び 地域に育つ 明倫っ子

若狭町立明倫小学校



感謝の集いの1場面

1 学校の状況

本校は、若狭町のほぼ中央に位置し、学校周辺には田畑が広がる自然豊かな農村地域にある。近年の児童数は少しずつ減少傾向にあり、複式学級を有している。その中で、3区の区長さんや地域の方々から学ぶ伝統芸能体験活動(おはやし)や、合同での体育祭などは、地域のあたたかな支援のおかげで継続できている。また、「感謝の集い」では、児童が日頃の感謝の気持ちを込めて地域のボランティアの方々や老人クラブの方々をお招きし、楽しい一時を共に過ごす活動をし、地域の方々も児童との交流を喜んでくださっている。他にも素晴らしい技術をお持ちの地域の方をお招きしての「ピアノミニコンサート」や「マジックシ

ョー」、「自然保護活動の紙芝居」などを開催し、児童の情操教育に大きく貢献していただいている。

家庭・地域・学校協議会は、地域が一体となって学校教育活動を充実させていくための本校にとって欠かせない組織となっているので、今後も本事業をさらに充実させ、子どもたちの総合的な学力の向上をめざし、地域に開かれた信頼される学校づくりを推進していきたい。

2「家庭・地域・学校協議会」の設置と運営

(1)「家庭・地域・学校協議会」の構成

地 域(8名)

相田・藤井・南前川区長(3)

三区老人クラブ会長(3)

民生児童委員代表(1)

明倫保育園保護者会会長(1)

保護者(3名)

PTA会長・副会長(2)

学 校 (3名)

校長・教頭・教務主任

地域コーディネーター(3名)

各区の学校支援ボランティア代表者

(2) 協議会の開催計画

○開催実施回数(年間2回)

○開催日程 5月19日(木)

2月 7日 (火)

○協議内容

- ・学校や地域全体の教育に関すること
- ・学校評価に関すること
- ・地域と学校との交流の在り方 など

3 取り組みの計画

(1) 重点項目

1	3部会活動(地域・学校・子育て)の充実
2	体験活動の充実(野菜作りや伝統芸能体験など、地域と連携した特色ある活動の実施)
3	地域人材などの積極的な活用(総合的な学力の向上)
4	地域老人クラブを中心とした地域との交流
5	地域・家庭・学校が連携した研修
6	「明倫っ子見守り隊」活動の充実
7	教育活動の公開(毎月の参観日や学級便り・学校便り等の積極的な発行)
8	学校評価の有効活用

(2) 工夫・配慮事項

- ・スクールプランに基づく教育計画を共有し、学校評価等の結果を積極的に公表する中で、地域の方から の情報をもとに地域にあった教育を展開できるように心がける。
- ・地域老人クラブと連携を図り、学校園における野菜や草花の栽培を通して、児童と地域の方々との交流 を深めると共に、自然を大切にする心情を育成していく。
- ・おはやし体験活動や感謝の集いを中心にしながら、学年ごとに1年を通して地域との交流学習を推進できるように計画し実践する。また、その様子は、学校だよりや学級だよりを通じて地域へ発信していく。